

新市の都市創造方針

日本のふるさと出雲の国づくり基本方針で掲げた6つの基本目標を達成するため、都市の骨格となる地域別の整備と地域内ネットワークの構築を図り、さらに、中心都市機能の充実や広域交通基盤の整備等により、「世界を結ぶご縁都市 出雲」にふさわしい都市機能を創造します。

1. 地域別整備の方針

新市を構成する各地域の特性を十分に活かすために、それぞれの果たす機能、役割、目標を地域別整備の方針として以下に示します。これらの機能・役割分担を大切にしながら、出雲地域を中心に交通、行政、情報、産業、医療・福祉、救急・消防など都市創造の基本となる地域内ネットワークを構築します。

出雲地域

～ 産業・医療・福祉中核拠点、科学・文化の交流拠点～

急速に開発が進む出雲市駅周辺や中心市街地の整備を進め、県で第2の人口を有する山陰の中核拠点都市の中心としての都市基盤整備を推進する一方、芸術文化活動、まちづくり活動を通して創造性・自立性をもった人材育成を進めるとともに、農業の経営基盤・生産性の強化、情報ビジネスの導入及び福祉・医療産業の充実を機軸とする生産活動の発展と産・学・官連携による新技術・新産業の開発促進を図り、文化と科学技術の力で、新市の農・工・商全般にわたる産業活力の飛躍を図ります。

また、集積が進む高度医療機能と、保健・福祉機能が連携し、安心でやすらぎのある都市、そして教育や科学、音楽、芸術・スポーツの振興により、うるおいと活力のある心豊かな交流拠点の創造を推進します。

平田地域

～ 良好な住環境を備えた、県都を結ぶ副次拠点～

新市中心部と県都及び南北への交通アクセスの整備を進め、河下港を利用した海上交通を含め、広域的な交通ネットワークを形成します。また、新エネルギー社会の実現を目指した研究・開発事業を進め、地域の産業・経済の活力を高めます。

さらに、市立病院は、島根大学付属病院や県立中央病院と連携し、回復期医療・リハビリ機能を充実するとともに、医療・介護・福祉の拠点化を図ります。

こうした交通・経済・医療福祉の総合力を高め、良好な住環境を備えた副次拠点づくりを進めます。

佐田地域

～環境と人にやさしい地域づくりの拠点～

山陽からの玄関口として、緑の森林、神戸川の清流、豊かな伝統文化を活かした人々の体験と交流、中山間型農業の確立を目指す安心安全な環境循環型農業、豊富な森林資源を活用した木質バイオマスエネルギー開発、地域福祉・在宅福祉を進め、人・自然・環境にやさしい地域づくりを推進します。

多伎地域

～健康文化拠点、観光・交流拠点～

海洋資源を活用し健康海岸として整備を進めてきた岐久海岸及び田儀海岸を中心に、心身ともにリフレッシュできる健康文化の拠点、出雲と石見を結ぶ観光・交流の拠点として整備を進めるとともに、自然エネルギーを活用し積極的に地球環境と向き合った地域づくりを推進します。

また、ヘルシーフルーツ「いちじくの里」として、特産を生かした産業拠点づくりを図ります。

湖陵地域

～安心で住みたくなる定住拠点～

新市道路交通の要所（国道9号・主要地方道湖陵掛合線・山陰自動車道出雲ICの結節点）となる神西湖周辺、それに続く海浜を活用し、滞在型健康レジャーゾーンの形成を図ります。また、優良に保全された自然環境、交通の利便性を活かし、光ファイバーを敷設する等、情報通信技術を積極的に活用した公共宅地分譲や公営住宅を整備し、安心で住みたくなる定住拠点とします。

大社地域

～出雲の國の交流舞台～

出雲大社を中心とする歴史文化のシンボル空間整備と門前町の賑わいづくり、広域観光や地域交流の拡大をめざす拠点の拡充整備を図るとともに、自然環境の中核である国立公園日御碕の環境と機能整備を図ります。

また、交流拡大を目指した幹線道路ネットワークの整備を推進し、定住促進と「島根の顔・出雲の國の交流舞台大社」としての機能充実、魅力拡大を図ります。

2. 交流拠点整備の方針

新市は、中心都市機能の充実や広域交通基盤の整備等により、国内外の広域的な連携、交流を活発化することによって、人と地域、都市を結ぶ結節点の役割を積極的に果たし、ひらかれた活気あふれる都市の創造を目指します。

(1) 新市の交流拠点となる中心都市機能の充実

出雲市街地は、賑わいと魅力のある都市機能の充実を図り、14万7千人の人口規模を持った交流拠点都市にふさわしい中心市街地を形成します。

平田市街地は、新市の第二の都市核として、隣接の都市や地域と結節する立地を活かし、中心市街地と連携を持った副次拠点として位置づけます。

(2) 新市の魅力を発揮する広域交流の推進

地域内外を結ぶ広域交通網の整備を促し、観光・産業分野での交流をはじめ、新市の魅力を活かした都市交流等、広域交流を積極的に推進し、人と地域を結ぶ結節点の役割を果たします。

鉄道をはじめ、多様な交通を結ぶ総合ターミナル～出雲
松江・斐川と結節し、河下港を通しての環日本海の玄関口～平田
雲南・飯南とそれに連なる山陽方面への玄関口～佐田
大田をはじめ、石見、九州方面への玄関口～多伎
インターチェンジを有し、高速道路ネットワークと結ぶ新市の新たな玄関口
～出雲・湖陵

(3) 地域特性と自然環境を活かした日本のふるさとの創造

豊かな森林を有する新市南部、くにびき海岸を有する新市西部、造形美あふれる海岸を有する半島部など、自然と共生した豊かな生活環境を有するこれらの地域を日本のふるさととして、暮らしたくなる定住拠点、訪れたくなる交流拠点と位置づけます。

(4) 出雲大社を中核とした広域観光拠点の拡充

出雲大社を中核とした歴史文化シンボル空間を中心舞台として、多彩な魅力を有する新市の観光資源を結ぶことにより、国内外へアピールする観光拠点の形成を図ります。

3. 出雲の国づくりネットワーク

新市は、人、交通、情報、産業、資源などの多面的なネットワークで地域内外を結ぶことにより、一体的かつ均衡ある発展を図り、より高度な都市機能を形成し、世界にひらく魅力ある多核的ネットワーク都市を目指します。

(1) 交通ネットワーク

【道路ネットワーク】

高規格道路等の広域交通網の整備
市内の各地域間を結ぶ地域内幹線道路の整備

【公共交通ネットワーク】

公共バス、JR、一畑電車など公共交通ネットワークの整備

(2) 自治振興ネットワーク

【自治振興ネットワーク】

住民主体のまちづくりを推進するための各地域の自治振興組織、住民団体のネットワーク化

(3) 情報ネットワーク

【総合行政ネットワーク】

住民の利便性を高める電子自治体の実現
効率的な行政運営のための各庁舎、公共施設間ネットワークの構築

【地域情報化ネットワーク】

IT社会のメリットが享受できる地域情報化の推進

(4) 産業ネットワーク

【安全な食のネットワーク】

生産者と地域の連携による地産地消の推進
流通体制の強化による安全な食の提供

【新ビジネス、産業ネットワーク】

福祉、医療、農業分野などの新産業を創出する相互のネットワーク化
地域特性を活かした産業おこしを可能にする人材と情報のネットワークづくり

【観光資源ネットワーク】

出雲大社を核とした新市の観光資源を結ぶ観光ネットワークづくり

(5) 安心ネットワーク

【健康・医療・福祉ネットワーク】

医療機関や健康づくり拠点、福祉拠点を結ぶ健康・医療・福祉ネットワークの構築
住民との連携による地域福祉のネットワークづくり

【子育て支援・教育のネットワーク】

学校、家庭、地域社会相互の連携による子育て支援ネットワークづくり
人、自然、各種学習施設と学校の連携による教育ネットワークづくり

【消防・救急いのちのネットワーク】

高度医療、救急体制の整備によるいのちを守るネットワークづくり
関係機関の連携と総合的な危機管理体制の充実による安心・安全な防災都市の建設

新市の行財政運営方針

～新市行政システムの構築に向けて～

新市においては、出雲の国づくり大綱のもと住民が主役のまちづくりを進め、新市を構成する各地域の特性が光り輝くことによって、新市の総合力が発揮されます。そして、それぞれの地域を住民が主体的に運営する姿勢こそが、新市のまちづくりのエネルギーとなります。

このため、新市においては自立と自治のまちづくりを目指して、地域における住民のエネルギーを最大限に引き出すための行政システムを構築します。

1. 住民との連携、協働

新市を住みよいまち、住みたいまちとしていくためには、行政の取り組みだけでなく、住民の理解と協力が必要です。新市では、地方自治の主役である地域住民や地域コミュニティ・各種団体と行政が連携、協働し、地域全体で多様化、高度化する地域の課題を解決していく新しい地域振興の体制づくりを進めます。体制づくりの前提として、わかりやすく信頼される行政運営を展開するため、情報提供や情報公開、広報広聴機能の充実、住民参加の促進に努めます。

2. 地域自治区

新市の均衡ある発展と住民を主役とした「自立」と「自治」のまちづくりの推進を目指して、地域住民の意見を反映させ、住民と行政の連携強化を図るため、次のとおり地域自治区を設置します。

- (1) 旧市町の区域ごとに地域自治区を設置します。
- (2) 地域自治区の名称は、出雲地域自治区・平田地域自治区・佐田地域自治区・多伎地域自治区・湖陵地域自治区・大社地域自治区とします。
- (3) 地域自治区の事務所は、支所とします。(旧出雲市は、本庁舎)
- (4) 地域自治区は、必要に応じ、制度を評価して見直しを図るものとします。
- (5) 地域自治区に、地域協議会を設置します。
- (6) 地域協議会の名称は、出雲地域協議会・平田地域協議会・佐田地域協議会・多伎地域協議会・湖陵地域協議会・大社地域協議会とします。
- (7) 地域協議会の構成員は、各地域自治区内に住所を有する者のうちから、市長が選任します。
- (8) 地域協議会の構成員は、20人程度とします。

(9) 地域協議会の権限

次に掲げる事項で、市長（その他の市の機関を含む。以下同じ。）により諮問されたもの又は必要と認めるものについて、審議し、市長に意見を述べることができます。

ア．支所が所掌する事務や市が処理する地域自治区の区域に係る事務

イ．地域内住民との連携の強化に関する事項

市長は、条例で定める市の施策に関する重要事項（当該区域に係るもの）を決定し、又は変更しようとする場合には、あらかじめ、地域協議会の意見を聴かなければならないこととします。

市長は、地域協議会の意見を勘案し、必要があると認めるときは、適切な措置を講じなければならないこととします。

3. 本庁・支所

出雲市役所を本庁、その他の市役所や役場は支所として、本庁・支所間でネットワークを構築し、住民にとって利便性の高い組織、機構を目指します。

また、合併当初は住民サービスの低下や事務事業の混乱、停滞を回避するため、従前の組織、機構をある程度活用する暫定的な組織、機構とし、段階的に整備、統合を行っていきます。

当面の本庁と支所の組織及び機構は次のとおりとします。

(1) 本庁の組織、機構

新市全体に係る政策の推進、総合的な調整事務、管理事務

新市全体として取り組む対外的な業務

各種行政委員会等及び議会の事務

(2) 支所の組織、機構

窓口業務（住民登録、税務、年金など）

住民生活に密着した業務（福祉サービス、公民館等の運営、生活道路・下水路修繕、など）

地域の防災拠点としての業務

本計画の地域別整備の方針に沿い、本庁と一体となった地域振興策の調整及び実現

地域協議会と連携した、地域まちづくり計画の策定及び地域振興まちづくり予算の主体的な執行

合併時における区域内の効果的な事務処理や地域の意見に配慮した施策を執行するため、支所長（事務所の長）は、理事職の事務吏員をもって充てます。

旧出雲市の区域については、本庁に支所としての機能を確保します。

4. 行財政改革の推進

現在の自治体財政は、昨今の社会情勢から税収の伸びは見込めないうえ、国の財政改革による交付税の削減などから、大変厳しい状況にあります。

したがって新市では、定住人口、交流人口の増加や地域経済の発展を促すための各種施策を展開し、税収の涵養に努めるとともに、一方で、簡素で効率的、長期的に安定した行財政運営を図るため、行財政改革を推進する必要があります。

このため、新市においては、次のような実施項目に基づき、行財政改革に取り組み、効率的な行政運営と財政基盤の強化を図ります。

(1) 行政の効率化

- 事務事業の見直し
- 時代に即応した組織・機構の見直し
- 民間委託の推進
- 公共施設の効率的な管理運営
- 外郭団体の見直し

(2) 人材育成・定員管理の推進と給与の適正化

- 適正な定員管理の推進
- 給与等の適正化
- 人材育成の基本方針の策定
- 職員研修の充実

(3) 情報化の推進

- 情報化施策の推進
- 庁内情報基盤等の整備
- 情報リテラシー（情報活用能力）の向上

(4) 財政運営の健全化

- 財政運営の健全化
- 補助金・負担金の整理合理化
- 使用料・手数料等の適正化

新市における県事業の推進

章で整理した主要事業のうち島根県が事業主体となつて行う事業を掲載します。幹線道路網整備、河川・砂防事業、農業施設の整備などの基盤整備関連事業が中心です。

まちが輝き地域を興す産業創造都市

施策	主要事業
農林水産業、商工業が一体となった地場産業の振興と発展	農業農村整備事業 農道整備事業 ・簸川南地区 ・簸川西地区 ・朝山地区 ・小田地区 経営体育成基盤整備事業（土地改良） ・荒茅地区 ・浜八島地区 ・金山地区 ・出雲南地区 ・美談地区 かんがい排水事業 ・稗原地区 ・排水対策特別事業（若宮地区） ・論田地区農業水利施設緊急更新整備事業 ・山王地区水田農業経営確立排水対策特別事業 農地防災事業 ・地すべり対策事業 ・農業用河川工作物応急対策事業（入南水門）
	林業基盤整備事業 林道整備事業 ・宮本聖谷線
	漁港等施設整備事業 漁港等整備事業 ・広域漁港整備事業（小伊津、大社） ・漁港環境整備事業（小伊津） ・漁港海岸保全施設整備事業（十六島、大社） ・地域水産物供給基盤整備事業（宇龍） ・田儀港港湾改修事業

人を結び地域を結ぶ交流拠点都市

施策	主要事業
新市の中心都市機能の充実	中心市街地整備事業 街路事業 ・出雲市駅前矢尾線 ・今市古志線 ・今市川跡線 副次拠点整備事業 平田地域市街地整備事業 ・寺町瑞穂大橋線 ・いとがわや橋改良事業
新市の魅力を発揮する広域交通網の整備	山陰自動車道の整備促進 地域高規格道路境港出雲道路整備事業 国道改良及び交通安全施設等整備事業 ・国道9号 ・国道431号 ・国道184号 出雲空港の機能の充実 ・利用促進及び国際空港化の推進 河下港整備推進事業 ・河下港港湾改修事業 ・河下港港湾環境整備事業
新市の一体化を促進する地域内幹線道の整備	県道改良及び交通安全施設等整備事業 ・出雲平田線 ・大社立久恵線 ・出雲インター線 ・出雲大社線 ・出雲三刀屋線 ・多伎江南出雲線 ・矢尾今市線 ・外園高松線 ・遙堪今市線 ・斐川出雲大社線 ・斐川一畑大社線 ・松江平田自転車道線 ・鱈淵寺線 ・湖陵掛合線 ・三刀屋佐田線 ・窪田山口線 ・佐田小田停車場線 ・田儀山中大田線 ・出雲仁多線 ・佐田八神線 ・宮内掛合線 ・大社日御碕線 広域的基幹農道整備事業 ・簸川南地区農道整備事業（再掲） ・簸川西地区農道整備事業（再掲）

歴史文化が織りなす観光神話都市

施策	主要事業
古代出雲文化遺産による出雲の顔づくり	歴史文化のシンボル空間整備事業(出雲大社周辺整備事業) <ul style="list-style-type: none"> ・古代出雲歴史博物館整備事業 ・神門通り整備事業 ・歴博アクセス整備事業
	古代文化資源の保存・活用事業 <ul style="list-style-type: none"> ・古代文化の郷「出雲」整備事業
出雲の豊かな自然資源の活用と水と森の空間整備	くにびき海岸整備事業(新市海岸部) <ul style="list-style-type: none"> ・田儀港海岸環境整備事業 ・灯台園地整備

潤いとやすらぎが生まれる環境先進都市

施策	主要事業
安心、安全の21世紀防災都市の整備	治水・治山事業 河川等改修事業 <ul style="list-style-type: none"> ・安全な暮らしを守る県単独河川緊急整備事業(神戸川、赤川) ・広域基幹河川改修事業(新内藤川、赤川、塩冶赤川、午頭川、十間川、平田船川、湯谷川) ・床上浸水対策特別緊急事業(新内藤川、平田船川) ・平田船川河川改修事業((仮称)湯谷川排水機場事業) 砂防関係事業 <ul style="list-style-type: none"> ・通常砂防事業(湯屋谷川、丹堀川、布勢川、寄居谷川、舟岡谷川、岩ノ奥谷川、亀谷川、阿式谷川、繁の谷川)、(五反田谷川) ・地すべり対策事業(伊野浦、庄部、本庄西、別所、唐川2地区、淀西、下逢堪) ・急傾斜地崩壊対策事業(上ゲ、針戸上) 治山事業 <ul style="list-style-type: none"> ・山地治山事業 ・保安林整備事業 ・水土保全治山事業 ・共生保安林整備事業 ・地すべり防止事業(才の峠、新宮上、口宇賀上、奥上、多久、東福北、西上、布勢、万田西、山谷)
ゆとりと潤いのある居住空間の整備	公園整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・浜山公園(都市公園事業)
	上水道整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・島根県水道用水供給事業

健やかな暮らしを支える健康文化都市

施策	主要事業
新市の地域特性を活かした医療、リハビリ体制の充実	医療、リハビリ体制整備事業 医療、健康拠点の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・県立湖陵病院整備事業

実現に向けて取り組む国・県事業

新市建設計画期間中（合併後10年間）に実施の予定がない事業のうち、下記の事業については、国及び県と協議・調整を行い、事業実現に向けた取り組みを新市で進めていきます。

人を結び地域を結ぶ交流拠点都市

施策	主要事業
新市の中心都市機能の充実	中心市街地整備事業 街路事業 ・出雲市駅付近連続立体交差事業（第二期） 副次拠点整備事業 平田地域市街地整備事業 ・西代城の前線
新市の魅力を発揮する広域交通網の整備	国道改良及び交通安全施設等整備事業 ・国道431号大社バイパス
新市の一体化を促進する地域内幹線道の整備	県道改良及び交通安全施設等整備事業 ・（仮称）河下港斐川インター線

歴史文化が織りなす観光神話都市

施策	主要事業
古代出雲文化遺産による出雲の顔づくり	歴史文化のシンボル空間整備事業（出雲大社周辺整備事業） ・出雲大社周辺街並み整備事業（斐川一畑大社線）
	古代文化資源の保存・活用事業 ・佐田・横見埋没林の立ち木化石の現地保存
出雲の豊かな自然資源の活用と水と森の空間整備	くびき海岸整備事業（新市海岸部） ・岐久海岸保全事業 ・西浜海岸保全事業 ・県営駐車場再編事業（大社日御碕線） ・日御碕ビクターセンター整備事業

潤いとやすらぎが生まれる環境先進都市

施策	主要事業
安心、安全の21世紀防災都市の整備	治水・治山事業 ・堀川河川改修事業 ・グリーンステップの利活用

公共的施設についての考え方

1. 施設の適正配置

公共的施設の適正配置と整備については、地域特性や地域バランスを考慮するとともに、市民生活に急激な変化を及ぼさないよう十分に配慮して逐次検討します。

2. 新たな施設の整備

新たな公共的施設の整備にあたっては、財政事情を考慮しながら、事業の効果や効率性について充分議論するとともに、既存施設の有効活用など、効率的な整備に努めます。

3. 本庁舎

新市の本庁舎は、地理的状況や官公署の配置状況等を踏まえ、出雲市の庁舎を本庁舎とします。

4. 支所

合併前の平田市、佐田町、多伎町、湖陵町及び大社町の既存庁舎については、支所機能を有する施設として存続、活用を図り、市民の利便性を考慮して、本庁舎と支所で一体的なネットワークを形成します。

また、必要に応じ組織機構の改革や他の公共的施設との複合的な活用等を図っていきます。

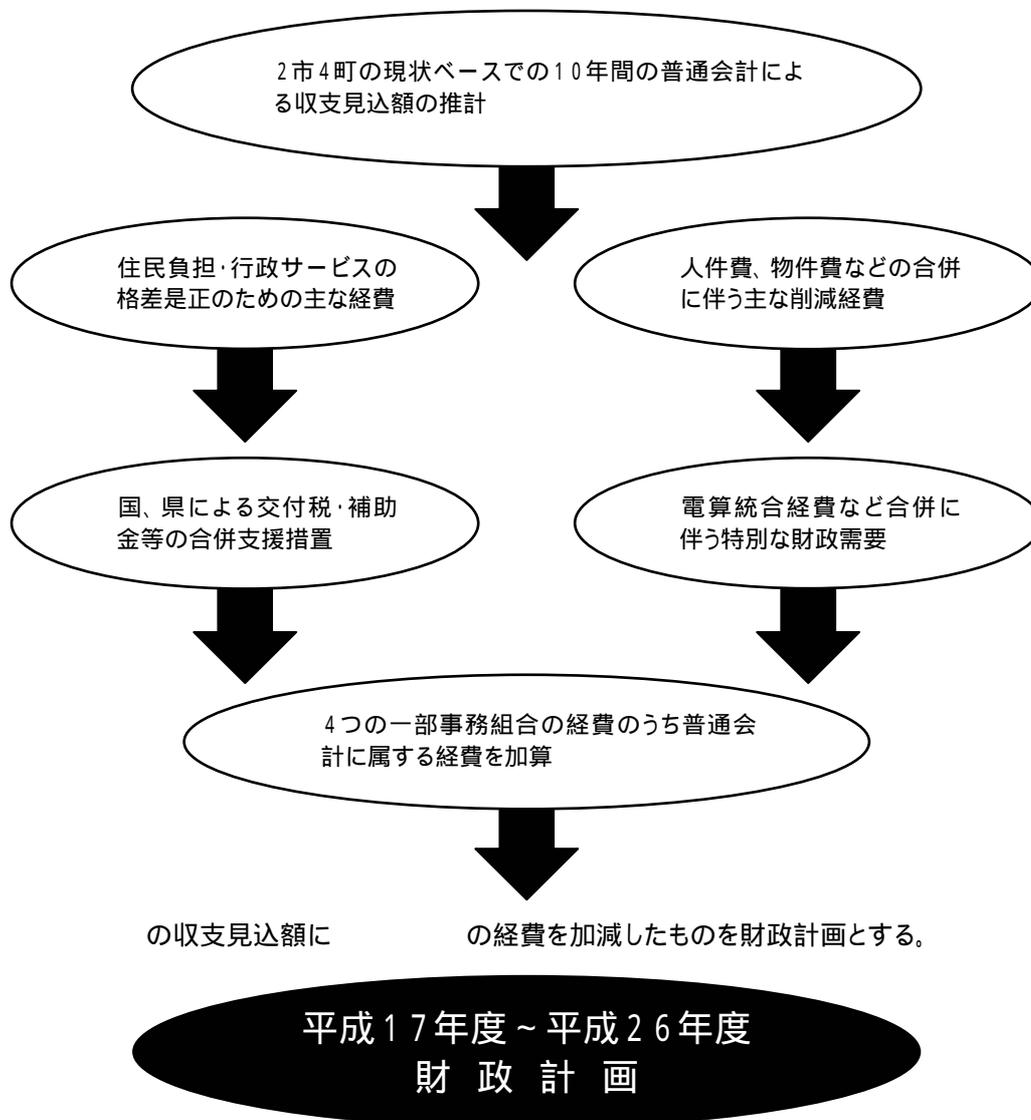
財政計画

新市における財政計画は、平成17年度から平成26年度までの10年間について、財政運営の指針として、歳入、歳出の各項目ごとに、過去の実績や現在の社会経済情勢及び行財政フレームを基本として推計し、普通会計ベースで作成したものです。

作成にあたっては、合併に伴う人件費等の削減経費、合併調整方針に伴う住民負担・行政サービスの格差是正のための経費、合併特例債等の国の財政支援措置など、合併に伴う変動要因を加味し、財政計画に反映させています。

また、一部事務組合に係る経費についても、合算して反映させています。

《財政計画の基本的な考え方》



歳入・歳出の項目ごとの主な内容は、次のとおりです。

【歳入】

地方税

過去の実績、今後の経済見通し等を踏まえ、合併調整方針に伴う住民負担の格差是正のための影響分を見込んで推計しています。

地方交付税

普通交付税については、平成15年度交付額をベースに可能な限り積み上げ、合併算定替、合併補正を加味し、推計しています。

臨時財政対策債については、平成19年度以降も継続するものとして算定しています。

分担金及び負担金

過去の実績を踏まえ、合併調整方針に伴う保育料等の住民負担の格差是正のための影響分を見込んで推計しています。

使用料及び手数料

過去の実績を踏まえ、合併調整方針に伴う各種証明手数料等の住民負担の格差是正のための影響分を見込んで推計しています。

国庫支出金及び県支出金

国、県の行財政改革に関する検討状況も考慮した上で、過大に見積もることのないよう、過去の実績を踏まえ、合併市町村補助金等の合併に係る財政支援措置を加味し、推計しています。

繰入金

特定目的基金については、それぞれ基金の用途に沿って事業に充当し、また、財政調整基金については、単年度の形式収支の収支不足を補うため基金繰入をしています。

地方債

新市建設計画に伴う合併特例債、通常債及び減税補てん債、臨時財政対策債を積み上げて推計しています。

【歳出】

人件費

現行の人件費から合併に伴う一般職、特別職、議会議員等の減員による削減経費を差し引き推計しています。なお、一部事務組合に係る経費も加算してあります。

物件費

過去の実績を踏まえ、合併に伴う削減経費を差し引き、推計しています。なお、一部事務組合に係る経費も加算してあります。

維持補修費

過去の実績を踏まえ、推計しています。なお、一部事務組合に係る経費も加算してあります。

扶助費

過去の実績を踏まえるとともに、合併に伴い増加する生活保護費等の経費を加味し、推計しています。

補助費等

過去の実績を踏まえ、推計しています。

公債費

平成15年度までの地方債に係る実償還額に、平成16年度以降の新たな地方債に係る償還見込額を加え、積み上げて推計しています。なお、一部事務組合に係る経費も加算してあります。

積立金

年度間の財政調整のための積み立て以外には、新たな基金の造成は見込んでいません。なお、合併特例債を活用した地域振興等のために設ける基金の造成については、果実運用型であるため、今後の金利情勢を踏まえながら検討します。

投資・出資金・貸付金

新たな投資及び出資金については、見込んでいません。貸付金については、過去の実績を踏まえ推計しています。

繰出金

現在計画している事業量をもとに、推計しています。

普通建設事業費

安定的な財政運営を行うにあたって投資可能な事業費として、新市建設計画に基づく事業及びその他の普通建設事業を年度間のバランスに配慮しながら見込んでいます。なお、一部事務組合に係る事業費も加算してあります。

新市の財政運営においては、本計画を一つの指針としながら、3か年程度の中
期財政計画を策定し、これをもとに単年度の予算編成において、安定的かつ持続
可能な予算調整を行っていくことが必要となります。

(単位:百万円、%)

財政計画	H17	H18		H19		H20		H21		H22		H23		H24		H25		H26		計
	金額	金額	増減率																	
【歳入】																				
地方税	14,959	14,808	-1.0%	14,994	1.3%	15,245	1.7%	15,055	-1.2%	15,237	1.2%	15,411	1.1%	15,215	-1.3%	15,399	1.2%	15,571	1.1%	151,894
分担金及び負担金	1,328	1,420	6.9%	1,449	2.0%	1,452	0.2%	1,514	4.3%	1,484	-2.0%	1,502	1.2%	1,468	-2.3%	1,470	0.1%	1,462	-0.5%	14,549
使用料及び手数料	1,769	1,772	0.2%	1,782	0.6%	1,802	1.1%	1,812	0.6%	1,840	1.5%	1,846	0.3%	1,847	0.1%	1,847	0.0%	1,852	0.3%	18,169
財産収入	335	335	0.0%	335	0.0%	335	0.0%	335	0.0%	335	0.0%	481	43.6%	335	-30.4%	335	0.0%	335	0.0%	3,496
寄付金	29	29	0.0%	29	0.0%	29	0.0%	29	0.0%	29	0.0%	29	0.0%	29	0.0%	29	0.0%	29	0.0%	290
繰入金	2,290	1,811	-20.9%	824	-54.5%	580	-29.6%	428	-26.2%	160	-62.6%	149	-6.9%	197	32.2%	1,231	524.9%	205	-83.3%	7,875
諸収入	3,069	2,217	-27.8%	2,328	5.0%	2,070	-11.1%	2,048	-1.1%	2,057	0.4%	2,041	-0.8%	2,189	7.3%	2,021	-7.7%	2,016	-0.2%	22,056
自主財源 計	23,779	22,392	-5.8%	21,741	-2.9%	21,513	-1.0%	21,221	-1.4%	21,142	-0.4%	21,459	1.5%	21,280	-0.8%	22,332	4.9%	21,470	-3.9%	218,329
地方交付税	18,894	19,134	1.3%	19,437	1.6%	19,102	-1.7%	19,161	0.3%	18,773	-2.0%	18,888	0.6%	19,495	3.2%	19,799	1.6%	20,090	1.5%	192,773
国庫支出金	6,610	6,858	3.8%	6,724	-2.0%	5,875	-12.6%	5,672	-3.5%	5,271	-7.1%	4,840	-8.2%	4,911	1.5%	4,895	-0.3%	4,640	-5.2%	56,296
県支出金	3,840	3,693	-3.8%	3,482	-5.7%	3,690	6.0%	3,758	1.8%	3,572	-4.9%	3,529	-1.2%	3,414	-3.3%	3,678	7.7%	3,653	-0.7%	36,309
地方債	10,147	10,560	4.1%	10,413	-1.4%	10,878	4.5%	10,696	-1.7%	11,541	7.9%	11,798	2.2%	12,374	4.9%	9,984	-19.3%	10,954	9.7%	109,345
地方譲与税	999	999	0.0%	999	0.0%	999	0.0%	999	0.0%	999	0.0%	999	0.0%	999	0.0%	999	0.0%	999	0.0%	9,990
利子割交付金	149	149	0.0%	149	0.0%	149	0.0%	149	0.0%	149	0.0%	149	0.0%	149	0.0%	149	0.0%	149	0.0%	1,490
配当割・株式等譲渡所得割交付金	1	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	10
地方消費税交付金	1,218	1,218	0.0%	1,218	0.0%	1,218	0.0%	1,218	0.0%	1,218	0.0%	1,218	0.0%	1,218	0.0%	1,218	0.0%	1,218	0.0%	12,180
ゴルフ場利用税交付金	49	49	0.0%	49	0.0%	49	0.0%	49	0.0%	49	0.0%	49	0.0%	49	0.0%	49	0.0%	49	0.0%	490
自動車取得税交付金	233	233	0.0%	233	0.0%	233	0.0%	233	0.0%	233	0.0%	233	0.0%	233	0.0%	233	0.0%	233	0.0%	2,330
地方特例交付金	517	517	0.0%	517	0.0%	517	0.0%	517	0.0%	517	0.0%	517	0.0%	517	0.0%	517	0.0%	517	0.0%	5,170
交通安全対策特別交付金	24	24	0.0%	24	0.0%	24	0.0%	24	0.0%	24	0.0%	24	0.0%	24	0.0%	24	0.0%	24	0.0%	240
依存財源 計	42,681	43,435	1.8%	43,246	-0.4%	42,735	-1.2%	42,477	-0.6%	42,347	-0.3%	42,245	-0.2%	43,384	2.7%	41,546	-4.2%	42,527	2.4%	426,623
歳入合計	66,460	65,827	-1.0%	64,987	-1.3%	64,248	-1.1%	63,698	-0.9%	63,489	-0.3%	63,704	0.3%	64,664	1.5%	63,878	-1.2%	63,997	0.2%	644,952
【歳出】																				
人件費	11,326	11,051	-2.4%	10,904	-1.3%	10,673	-2.1%	10,379	-2.8%	10,088	-2.8%	9,964	-1.2%	9,771	-1.9%	9,593	-1.8%	9,411	-1.9%	103,160
扶助費	7,088	7,135	0.7%	7,182	0.7%	7,230	0.7%	7,279	0.7%	7,329	0.7%	7,337	0.1%	7,344	0.1%	7,351	0.1%	7,359	0.1%	72,634
公債費	11,382	12,272	7.8%	12,766	4.0%	12,586	-1.4%	12,504	-0.7%	12,644	1.1%	12,949	2.4%	13,331	3.0%	13,686	2.7%	13,755	0.5%	127,875
義務的経費 計	29,796	30,458	2.2%	30,852	1.3%	30,489	-1.2%	30,162	-1.1%	30,061	-0.3%	30,250	0.6%	30,446	0.6%	30,630	0.6%	30,525	-0.3%	303,669
普通建設事業費	15,434	14,191	-8.1%	12,947	-8.8%	12,614	-2.6%	12,346	-2.1%	12,192	-1.2%	12,131	-0.5%	12,682	4.5%	12,593	-0.7%	12,332	-2.1%	129,462
災害復旧事業費	207	207	0.0%	207	0.0%	207	0.0%	207	0.0%	207	0.0%	207	0.0%	207	0.0%	207	0.0%	207	0.0%	2,070
投資的経費 計	15,641	14,398	-7.9%	13,154	-8.6%	12,821	-2.5%	12,553	-2.1%	12,399	-1.2%	12,338	-0.5%	12,889	4.5%	12,800	-0.7%	12,539	-2.0%	131,532
物件費	8,374	8,238	-1.6%	8,054	-2.2%	7,864	-2.4%	7,784	-1.0%	7,596	-2.4%	7,518	-1.0%	7,338	-2.4%	7,152	-2.5%	6,877	-3.8%	76,795
維持補修費	793	793	0.0%	793	0.0%	793	0.0%	793	0.0%	793	0.0%	794	0.1%	794	0.0%	794	0.0%	794	0.0%	7,934
補助費等	3,573	3,502	-2.0%	3,548	1.3%	3,589	1.2%	3,509	-2.2%	3,526	0.5%	3,472	-1.5%	3,441	-0.9%	3,459	0.5%	3,473	0.4%	35,092
積立金	86	82	-4.7%	243	196.3%	127	-47.7%	193	52.0%	259	34.2%	602	132.4%	840	39.5%	97	-88.5%	783	707.2%	3,312
貸付金	1,432	1,432	0.0%	1,401	-2.2%	1,398	-0.2%	1,398	0.0%	1,398	0.0%	1,398	0.0%	1,398	0.0%	1,398	0.0%	1,398	0.0%	14,051
繰出金	6,765	6,924	2.4%	6,942	0.3%	7,167	3.2%	7,306	1.9%	7,457	2.1%	7,332	-1.7%	7,518	2.5%	7,548	0.4%	7,608	0.8%	72,567
その他行政費 計	21,023	20,971	-0.2%	20,981	0.0%	20,938	-0.2%	20,983	0.2%	21,029	0.2%	21,116	0.4%	21,329	1.0%	20,448	-4.1%	20,933	2.4%	209,751
歳出合計	66,460	65,827	-1.0%	64,987	-1.3%	64,248	-1.1%	63,698	-0.9%	63,489	-0.3%	63,704	0.3%	64,664	1.5%	63,878	-1.2%	63,997	0.2%	644,952

